

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成21年9月3日(2009.9.3)

【公開番号】特開2007-65660(P2007-65660A)

【公開日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-010

【出願番号】特願2006-230620(P2006-230620)

【国際特許分類】

G 02 F 1/1368 (2006.01)

G 02 F 1/1345 (2006.01)

G 09 F 9/30 (2006.01)

G 06 F 3/041 (2006.01)

【F I】

G 02 F 1/1368

G 02 F 1/1345

G 09 F 9/30 3 3 8

G 09 F 9/30 3 4 9 Z

G 06 F 3/041 3 2 0 A

G 06 F 3/041 3 5 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月22日(2009.7.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示板と、

前記表示板に形成される複数の画素と、

前記画素の間に配置され、前記表示板に対する接触によって感知データ信号を生成する感知部と、

前記画素に接続され、画像データ信号を伝達する複数の画像データ線と、

前記感知部に接続され、前記感知データ信号を伝達する感知データ線とを備え、

前記感知データ線は、これに隣接した画像データ線と前記画素を間に置いて離隔していることを特徴とする表示装置。

【請求項2】

前記複数の画素は、前記感知部の一側と他側にそれぞれ配置される第1及び第2画素を有し、

前記複数の画像データ線は、前記第1画素に接続され、前記第1画素の前記感知部側とは反対の一側に配置される第1画像データ線と、前記第2画素に接続され、前記第2画素の前記感知部側とは反対の一側に配置される第2画像データ線とを有することを特徴とする請求項1に記載の表示装置。

【請求項3】

前記第1及び第2画素は、前記感知部を中心として実質的に対称であることを特徴とする請求項2に記載の表示装置。

【請求項4】

前記第1及び第2画素の間に配置され、前記感知部に感知入力電圧を伝達する入力電圧線

をさらに備えることを特徴とする請求項 2 に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記複数の画素は、前記第 1 画素の前記感知部側とは反対の一側に配置される第 3 画素をさらに有し、

前記複数の画像データ線は、前記第 3 画素に接続され、前記第 3 画素の一側及び他側のいずれか一方に配置される第 3 画像データ線をさらに有することを特徴とする請求項 2 に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記複数の画素は、前記第 2 画素の前記感知部側とは反対の一側に配置される第 4 画素をさらに有し、

前記複数の画像データ線は、前記第 4 画素に接続され、前記第 4 画素の一側及び他側のいずれか一方に配置される第 4 画像データ線をさらに有することを特徴とする請求項 2 に記載の表示装置。

【請求項 7】

前記感知部は、前記接触によって外部光の変化を感知して前記感知データ信号を生成する感知素子を有することを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 8】

前記感知部は、前記接触によって圧力の変化を感知して前記感知データ信号を生成する感知素子を有することを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 9】

表示板と、

前記表示板に形成される複数の画素と、

前記画素の間に配置され、前記表示板に対する接触によって感知データ信号を生成する感知部と、

前記画素に接続され、画像データ信号を伝達する複数の画像データ線とを備え、

前記感知部は、これに隣接した画像データ線と前記画素を間に置いて離隔していることを特徴とする表示装置。

【請求項 10】

第 1 基板と、

前記第 1 基板と対向する第 2 基板と、

前記第 2 基板上に形成される画像走査線と、

前記第 2 基板上に形成され、前記画像走査線と交差する第 1 及び第 2 画像データ線と、

前記第 1 及び第 2 画像データ線にそれぞれ接続される第 1 及び第 2 薄膜トランジスタと、

前記第 1 及び第 2 薄膜トランジスタに接続される第 1 及び第 2 画素電極と、

前記第 2 基板上に形成される感知走査線と、

前記第 2 基板上に形成され、前記感知走査線と交差する感知データ線と、

前記感知走査線及び前記感知データ線に接続される第 3 薄膜トランジスタとを備え、

前記第 1 及び第 2 画素電極は、それぞれ前記第 3 薄膜トランジスタの一側及び他側に形成され、前記第 1 及び第 2 画像データ線は、それぞれ前記第 1 画素電極の前記第 3 薄膜トランジスタ側とは反対の一側及び前記第 2 画素電極の前記第 3 薄膜トランジスタ側とは反対の一側に形成されることを特徴とする表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

前記複数の画素は、前記感知部の一側と他側にそれぞれ配置される第 1 及び第 2 画素を有し、前記複数の画像データ線は、前記第 1 画素に接続され、前記第 1 画素の前記感知部側

とは反対の一側に配置される第1画像データ線と、前記第2画素に接続され、前記第2画素の前記感知部側とは反対の一側に配置される第2画像データ線とを有することを特徴とする。

前記第1及び第2画素は、前記感知部を中心として実質的に対称であることを特徴とする。

前記第1及び第2画素の間に配置され、前記感知部に感知入力電圧を伝達する入力電圧線をさらに備えることを特徴とする。

前記複数の画素は、前記第1画素の前記感知部側とは反対の一側に配置される第3画素をさらに有し、前記複数の画像データ線は、前記第3画素に接続され、前記第3画素の一側及び他側のいずれか一方に配置される第3画像データ線をさらに有することを特徴とする。

前記複数の画素は、前記第2画素の前記感知部側とは反対の一側に配置される第4画素をさらに有し、前記複数の画像データ線は、前記第4画素に接続され、前記第4画素の一側及び他側のいずれか一方に配置される第4画像データ線をさらに有することを特徴とする。

前記感知部は、前記接触によって外部光の変化を感知して前記感知データ信号を生成する感知素子を有することを特徴とする。

前記感知部は、前記接触により圧力の変化を感知して前記感知データ信号を生成する感知素子を有することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】